

I 総括

1 位置と地勢

熊毛地区消防組合は、種子島1市2町（西之表市・中種子町・南種子町）と屋久島1町（屋久島町）で構成されている。

種子島は、鹿児島からおよそ115 km、九州本土最南端佐多岬から約40 km南東海上に位置し、南北57 km、東西最狭部で6 km、面積453.2 km²、南北に細長く脊梁部には山地が走り、最高地点でも282mと平坦で、亜熱帯性気候に属し、年平均気温19度、島の中央部の盆地で稀に霜雪を見るが、総じて海洋性気候の温暖な島である。また、甘蔗・甘藷・畜産などの農業経営が盛んに行われている。

種子島の歴史の象徴は、天文12年（1543年）8月25日の鉄砲伝来である。種子島最南端の海岸に漂着した明船（現在の中国）に乗船していたポルトガル人によって火縄銃が初めて日本に伝来し、この島で国産化が図られたことは有名である。

昭和41年には宇宙開発事業団の実用衛星ロケット基地が南種子町に建設され、平成6年に純国産ロケットとして開発されたH-IIロケット1号機の打ち上げに成功した。その後、H-II Aロケット、H-II Bロケットが改良開発され現在までに50回以上の打ち上げに成功しており、今後はH3ロケットの打ち上げが期待されている。また、発射台はサンゴ礁に囲まれた岬の突端近くに設置されていることから、「世界一美しいロケット基地」と言われている。

屋久島は、種子島と対照的に山地が多く、九州最高峰の宮之浦岳（1,936m）をはじめ永田岳、黒味岳等1,000m以上の高峰が面積540.48 km²の中に重なっており、別名八重岳とも呼ばれている。亜熱帯性気候であるが冬季には山頂部に積雪を見ることができ、いわゆる南海の洋上アルプスと言われる所以である。年間平均降雨量は山間部で8,000 mm～12,000 mm、平地で4,500 mmと多く、この豊富な雨と亜熱帯の輝く太陽エネルギーによって世界にも類い希な屋久杉が育まれている。耕地は海岸地帯に分散していて、ポンカン・タンカン等の果樹栽培が盛んで産地化が進んでいる。

これらの屋久島の豊かな自然環境は、自然と人間の共生を目指す優れた普遍的な価値をもつ人類の遺産として、平成5年に「世界自然遺産」に登録されている。また、平成24年に霧島屋久国立公園から「屋久島国立公園」となる。

2 消防組合の発足

昭和56年3月に熊毛広域市町村圏協議会において、種子島地区の広域消防について提案がなされ、昭和57年7月には屋久島を含めた広域消防として整備することで協議がなされた。その後さまざまな経過を経て昭和63年4月発足、同年10月業務開始となり、現在職員数は102名となった。

広域消防の狙いは予防消防の徹底、救急並びに救助体制の充実強化、非常備消防並びに自衛消防組織の育成指導により消防活動の迅速効率化を図ろうとするものである。この目的遂行のため、西之表市に消防本部並びに消防署を、各町に分遣所を設置し、複雑多様化する災害に対し消防隊の現場到着時間の短縮を図り、住民の生命、財産を守り、福祉の増進に寄与することができるよう努力を続けているものである。

3 消防組合の沿革

昭和 42.4	・西之表市消防本部業務開始職員 15 名
56.3	・熊毛広域市町村圏協議会において種子島地区広域消防について提案
57.7	・熊毛広域市町村圏協議会幹事会で屋久島も含めた広域消防にと提案
7	・熊毛広域の幹部・消防担当で研修視察（枕崎・加世田・日置地区各消防組合）
59.7	・熊毛広域の総会で、種子島 1・屋久島 1 であった分遣所を、各町それぞれ 1 分遣所に決定
60.7	・熊毛広域総会においてそれぞれ 1 分遣所の職員を 11 名に決定
12	・熊毛地区広域常備消防推進連絡会を設置
61.5	・熊毛広域市町村圏連絡協議会総会にて広域消防について各町分遣所設置を確認
7	・熊毛地区広域常備消防推進連絡会にて （1）熊毛における消防力の効果に関する調査について、消防科学総合センターに委託することを決定 （2）熊毛地区消防組規約案等について協議
9	・消防体制の常備化に係る政令指定を希望申請する
9	・広域消防の発足時期を当初（昭和 62 年 4 月 1 日）の予定から、地元の都合により 1 年延期することで検討
11	・発足の時期を含め県と協議し、昭和 63 年 4 月 1 日に延期することで決定
62.9	・広域消防政令指定希望申請書提出・消防職員採用試験実施（各町）
10	・消防組規約可決（各市町の議会）
12	・消防組議員選出（ ” ）
63.3	・西之表市を除く各町が政令指定を受ける
4	・県知事消防組合設立許可熊毛地区消防組合発足
4	・三浦安德氏消防長就任（西之表市から派遣）
4	・西之表消防署職員の人事異動により 3 名を新規採用
4	・第 39 期消防職員初任科 36 名入校
9	・各分遣所庁舎竣工
9	・西之表消防署職員退職に伴い 1 名採用
10	・熊毛地区消防組合業務開始組合定員 73 名
平成 1.8	・熊毛地区消防組合本部新庁舎建設着工
2.3	・熊毛地区消防組合本部新庁舎竣工
4	・西之表消防署職員退職に伴い 1 名採用
11	・西之表消防署に小型ポンプ付水槽車配備
3.4	・組合定員 77 名に変更
4	・上屋久分遣所職員 2 名採用、定員 13 名（増員）
4	・屋久分遣所職員 2 名採用、定員 13 名（増員）
4	・屋久分遣所職員 1 名採用（町との人事交流補充）
6	・屋久島地区消防無線難聴地域解消工事実施

4.3	・緊急用ヘリポート完成（南種子町）
3	・西之表消防署職員定年退職3名
4	・組合定員81名に変更
4	・西之表消防署職員3名採用（退職補充）
4	・中種子分遣所、南種子分遣所それぞれ職員2名採用（増員）
4	・南種子分遣所職員1名採用（町との人事交流補充）
12	・南種子分遣所に小型ポンプ付水槽車配備
12	・西之表消防署に救助工作車配備
5.2	・緊急用ヘリポート完成（西之表市）
4	・南種子分遣所の職員1名、町との相互異動
7	・上屋久分遣所訓練塔改修工事
10	・南種子分遣所職員1名採用（町との人事交流補充）
6.3	・三浦安徳氏消防長退任（西之表市からの派遣解除・退職）
3	・西之表消防署職員定年退職1名
4	・清水末則氏消防長就任（西之表市から派遣）
4	・組合定員82名に変更
4	・西之表消防署職員1名採用（退職補充）
4	・中種子分遣所職員1名採用定員14名（増員）
10	・清水末則氏消防長退任（西之表市からの派遣解除・退職）
11	・神村和正氏消防長就任（西之表市から派遣）
7.1	・中種子分遣所に小型ポンプ付水槽車配備
12	・西之表消防署に救急車更新配備
8.2	・南種子分遣所に救急車更新配備
4	・組合定員83名に変更
4	・西之表消防署職員1名出向（西之表市へ人事交流）
4	・消防本部毎日勤務1名増員
4	・西之表消防署職員2名採用（1名市との人事交流補充、1名増員）
4	・南種子分遣所職員1名異動（町との相互人事交流）
9.3	・上屋久分遣所に救急車配備（町貸与）
4	・榎本修氏管理者退任
4	・落合浩英氏管理者就任
12	・屋久分遣所に救急車配備（増強）
10.3	・神村和正氏消防長退任（西之表市からの派遣解除・退職）
3	・西之表消防署職員1名退職
4	・柳田泰夫氏消防長就任（西之表市から派遣）
4	・組合定員85名に変更
4	・西之表消防署職員2名採用（1名増員、1名退職補充）
5	・県総合防災訓練（西之表市天神沖）
11.4	・組合定員87名に変更

- 4 ・西之表消防署 1 名採用（増員）
- 4 ・屋久分遣所職員 2 名採用（町との人事交流事前採用）
- 10 ・屋久分遣所職員 2 名出向（屋久町へ人事交流）
- 12.3 ・柳田泰夫氏消防長退任（西之表市からの派遣解除・退職）
- 4 ・鮫嶋安豊氏消防長就任（西之表市から派遣）
- 7 ・九州地区消防救助技術指導会初出場（引揚救助:西之表消防署）
- 11 ・屋久分遣所水槽付消防ポンプ自動車更新配備
- 13.7 ・九州地区消防救助技術指導会出場（ほふく救出:屋久分遣所）
- 13.9 ・記録的豪雨（時間雨量 126 mm）による未曾有の災害が西之表市内全域で発生（9月2日）
- 14.1 ・屋久分遣所に指揮広報車更新配備
- 3 ・鮫嶋安豊氏消防長退任（西之表市からの派遣解除・退職）
- 4 ・西之表消防署職員 1 名採用（退職補充）
- 4 ・榎元丈俊氏消防長就任（西之表市から派遣、西之表消防署長を兼務）
- 5 ・消防組合規約を変更し組合構成 4 町長が副管理者となる（平成 14 年 5 月 9 日県知事許可）
- 5 ・南種子分遣所職員 1 名退職
- 8 ・九州地区消防救助技術指導会出場（引揚救助:西之表消防署、ほふく救出:屋久分遣所）
- 9 ・上屋久分遣所に救急自動車更新配備（上屋久町から貸与）
- 12 ・西之表消防署に高規格救急自動車配備
- 15.2 ・屋久分遣所職員 1 名退職
- 3 ・消防無線中継基地等大規模改修工事
- 3 ・中種子分遣所車庫増築工事（127.66 m²）
- 4 ・西之表市役所との人事交流（総務課事務吏員 1 名）
- 4 ・上屋久町役場との人事交流（上屋久分遣所職員 1 名）
- 4 ・屋久町役場との人事交流（屋久分遣所職員 1 名退職補充）
- 4 ・南種子分遣所職員 2 名採用（1 名増員、1 名退職補充）
- 4 ・屋久分遣所職員 1 名採用（増員）
- 4 ・西之表消防署高規格救急自動車運用開始
- 12 ・西之表消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型更新配備
- 12 ・中種子分遣所に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型更新配備
- 12 ・南種子分遣所に高規格救急自動車配備
- 12 ・西之表消防署職員 1 名退職
- 16.3 ・榎元丈俊氏消防長退任（西之表市からの派遣解除・退職）
- 4 ・長深田稔氏消防長就任（西之表市から派遣）
- 4 ・西之表消防署職員 1 名採用（退職補充）
- 4 ・上屋久分遣所 1 名採用（増員）
- 4 ・南種子分遣所高規格救急自動車運用開始
- 8 ・中種子分遣所に指揮車更新配備

17.2	・落合浩英氏管理者退任
2	・長野力氏管理者就任
3	・長深田稔氏消防長退任（西之表市からの派遣解除・退職）
4	・小倉澄人氏消防長就任、西之表消防署長を兼務（西之表市から派遣）
4	・西之表市役所との人事交流終了（総務課事務吏員1名）
4	・西之表消防署職員2名採用（退職補充）
7	・九州地区消防救助技術指導会出場（引揚救助:西之表消防署）
8	・消防組規約を変更し、組合の収入役を廃止、副管理者が収入役の事務を兼掌（平成17年8月18日県知事許可）
18.2	・消防組規約を変更し、西之表市の消防団及び消防水利に関する事務を西之表市役所へ移管（平成18年2月22日県知事許可）
3	・中種子分遣所に高規格救急自動車配備
3	・屋久分遣所に高規格救急自動車配備（屋久町役場で購入）
3	・上屋久分遣所に指揮広報車更新配備（上屋久町役場で購入）
3	・上屋久分遣所1名上屋久町からの派遣解除（分遣所長内部昇格によるもの）
4	・組合定員88名に変更
4	・西之表消防署職員2名採用（1名退職補充、1名欠員補充）
4	・上屋久分遣所職員1名採用（上屋久町役場で採用し派遣）
4	・中種子分遣所高規格救急自動車運用開始
4	・種子島屋久島航路で運行している高速船が南大隅町佐多沖で海面の物体と衝突し乗客乗員110名全員が負傷する事故が発生（4月9日）
4	・上屋久分遣所に化学消防自動車配備（屋久島空港（県）からの無償譲渡）
5	・屋久分遣所高規格救急自動車運用開始
6	・上屋久分遣所職員1名退職（上屋久町からの派遣解除・退職）
7	・上屋久町から上屋久分遣所へ職員1名派遣（退職補充）
19.3	・小倉澄人氏消防長退任（西之表市からの派遣解除・退職）
4	・鮫島彰氏消防長就任（西之表市から派遣）
4	・消防組規約を変更し、会計管理者を設置（平成19年3月30日県知事許可）
10	・上屋久町と屋久町の合併により屋久島町へ
11	・同上合併に伴い「上屋久分遣所を屋久島北分遣所」に「屋久分遣所を屋久島南分遣所」に名称変更する
12	・西之表消防署に小型ポンプ付水槽車更新配備
20.3	・南種子分遣所に水槽付消防ポンプ自動車配備
4	・組合定員92名に変更
4	・南種子分遣所職員1名採用（退職補充）
10	・中種子分遣所職員1名採用（増員）
10	・消防本部に本部指令車更新配備
11	・西之表消防署に指揮広報車更新配備
11	・南種子分遣所に指揮広報車更新配備

- 21. 3 ・ 鮫島彰氏消防長退任（西之表市からの派遣解除・退職）
- 3 ・ 中種子分遣所職員 1 名退職（中種子町からの派遣解除・退職）
- 3 ・ 屋久島南分遣所職員 1 名退職（屋久島町からの出向解除・退職）
- 4 ・ 遠藤実行氏消防長就任（西之表市からの派遣）
- 4 ・ 中種子分遣所職員 1 名採用（退職補充）
- 4 ・ 南種子分遣所職員 1 名採用（増員）
- 4 ・ 屋久島北分遣所職員 1 名採用（増員）
- 4 ・ 屋久島南分遣所職員 2 名採用（1 名増員、1 名退職補充）
- 22. 3 ・ 屋久島北分遣所に水槽付消防ポンプ自動車更新配備（屋久島町役場で購入）
- 4 ・ 消防本部臨時職員 1 名採用（退職補充）
- 6 ・ 西之表消防署職員 1 名退職（西之表市からの派遣解除・退職）
- 12 ・ 西之表消防署に高規格救急自動車更新配備（車両本体寄贈）
- 23. 3 ・ 遠藤実行氏消防長退任（西之表市からの派遣解除・退職）
- 4 ・ 古川龍朗氏消防長就任（次長兼警防課長からの昇格）
- 4 ・ 西之表消防署職員 2 名採用（1 名退職補充、1 名欠員補充）
- 10 ・ 西之表消防署職員 1 名退職
- 24. 1 ・ 西之表消防署職員 1 名採用（退職補充）
- 2 ・ 南種子分遣所に高規格救急自動車配備
- 3 ・ 古川龍朗氏消防長退任（西之表市からの派遣解除・退職）
- 3 ・ 屋久島南分遣所職員 1 名退職（屋久島町からの派遣解除・退職）
- 3 ・ 消防本部職員 1 名西之表市からの派遣解除
- 4 ・ 阿世知時則氏消防長就任（次長兼警防課長からの昇格）
- 4 ・ 西之表消防署職員 2 名新規採用（1 名退職補充、1 名欠員補充）
- 4 ・ 屋久島北分遣所職員 1 名採用（退職補充）
- 12 ・ 南種子分遣所に小型ポンプ付水槽車更新配備
- 25. 3 ・ 屋久島北分遣所員 1 名退職
- 4 ・ 組合定員 93 名に変更（南種子分遣所長日勤制による定員増）
- 4 ・ 南種子分遣所職員 1 名採用（分遣所長日勤制による増員）
- 4 ・ 屋久島北分遣所職員 1 名採用（退職補充）
- 6 ・ 消防救急無線デジタル化整備事業工事入札
- 26. 3 ・ 阿世知時則氏消防長退任（西之表市からの出向解除・退職）
- 3 ・ 西之表消防署職員 1 名退職（西之表市からの出向解除・退職）
- 3 ・ 屋久島南分遣所職員 1 名退職
- 4 ・ 能野惣市氏消防長就任（次長兼予防課長からの昇格）
- 4 ・ 組合定員 94 名に変更（中種子分遣所長日勤制による定員増）
- 4 ・ 西之表消防署職員 2 名新規採用（退職補充）
- 4 ・ 中種子分遣所職員 1 名採用（分遣所長日勤制による増員）
- 4 ・ 屋久島南分遣所職員 1 名採用（退職補充）
- 26. 7 ・ 組合定員 95 名に変更（鹿児島県消防学校教官派遣に伴う増員）

9	・鹿児島県離島防災訓練（屋久島町宮之浦にて）
11	・西之表消防署に消防ポンプ付救助工作車配備
27.2	・組合定員 96 名に変更（屋久島北分遣所長日勤制による定員増）
3	・中種子分遣所に高規格救急自動車配備
3	・消防救急無線デジタル化整備事業工事完了 4 月 1 日運用開始
3	・屋久島北分遣所員 1 名退職
4	・西之表消防署員 1 名採用（増員）
4	・屋久島北分遣所員 1 名採用（分遣所長日勤制による増員）
4	・屋久島南分遣所員 1 名採用（退職補充）
4	・消防救急デジタル無線運用開始（4 月 1 日）
5	・消防本部臨時職員 1 名採用（退職補充）
5	・屋久島町口永良部島新岳爆発的噴火（5 月 29 日）
5	・噴火警戒レベル 5 により全島民島外避難
28.2	・組合定員 97 名に変更（屋久島南分遣所長日勤制による定員増）
3	・屋久島南分遣所に高規格救急車配備
3	・中種子分遣所員 1 名退職
4	・鹿児島県消防学校教官に 1 名派遣
4	・中種子分遣所員 1 名採用（退職補充）
4	・屋久島南分遣所員 1 名採用（分遣所長日勤制による増員）
6	・屋久島町口永良部島噴火警戒レベル 3 へ引き下げ、寝待地区を除き避難指示解除
10	・屋久島町口永良部島寝待地区避難指示解除し、災害対策基本法第 60 条第 5 項の規定により公示（屋久島町長）
29.2	・中種子分遣所に小型ポンプ付水槽車更新配備
2	・長野力氏管理者退任
2	・消防本部臨時職員 1 名退職
3	・八板俊輔氏管理者就任
3	・能野惣市氏消防長退任
3	・西之表消防署員 1 名退職
3	・南種子分遣所員 1 名退職
4	・阿世知勇一氏消防長就任（次長兼警防課長兼西之表消防署長からの昇格）
4	・西之表消防署員 1 名採用（退職補充）
4	・消防本部臨時職員 1 名採用（退職補充）
5	・鹿児島県総合防災訓練（西之表市にて）
12	・屋久島北分遣所に高規格救急自動車配備（屋久島町より無償貸与）
30.1	・屋久島南分遣所に指揮広報車更新配備（屋久島町より無償貸与）
2	・西之表消防署に高規格救急自動車更新配備
3	・組合定員 100 名に変更
3	・阿世知勇一氏消防長退任
30.3	・南種子分遣所員 1 名退職

3	・屋久島北分遣所員 1 名退職
3	・屋久島南分遣所員 1 名退職
4	・柳川孝幸氏消防長就任（次長兼総務課長からの昇格）
4	・西之表消防署員 4 名採用（2 名退職補充、2 名増員）
4	・南種子分遣所員 2 名採用（退職補充）
4	・屋久島北分遣所員 1 名採用（退職補充）
4	・屋久島南分遣所員 1 名採用（退職補充）
4	・消防本部再任用短時間勤務職員 1 名採用
5	・西之表消防署員 1 名退職
31.2	・南種子分遣所に高規格救急自動車更新配備
2	・屋久島南分遣所に水槽付消防ポンプ自動車更新配備（屋久島町より無償貸与）
3	・柳川孝幸氏消防長退任
3	・西之表消防署員 1 名退職
4	・鮫島友次郎氏消防長就任（次長兼警防課長兼西之表消防署長からの昇格）
4	・西之表消防署員 4 名採用（3 名退職補充、1 名増員）
令和 1.5	・屋久島町で 50 年に 1 度の記録的大雨による災害が発生し多数の方が孤立 翌 19 日に孤立者 314 人全員救助、内 1 名負傷（5 月 18 日）
6	・屋久島町口永良部島噴火警戒レベル 2 へ引下げ（6 月 12 日）
10	・屋久島町口永良部島噴火警戒レベル 3 へ引上げ（10 月 28 日）
2.1	・中種子分遣所に水槽付消防ポンプ自動車更新配備
2	・西之表消防署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型更新配備（緊援隊登録）
3	・鮫島友次郎氏消防長退任
3	・中種子分遣所員 1 名退職
3	・屋久島北分遣所員 1 名退職
3	・屋久島南分遣所員 1 名退職
4	・遠藤豊氏消防長就任（次長兼総務課長からの昇格）
4	・組合定員 105 名に変更（鹿児島県防災航空隊派遣及び兼務解除等に伴う増員）
4	・鹿児島県防災航空隊に 1 名派遣
4	・西之表消防署員 2 名採用（1 名退職補充、1 名増員）
4	・中種子分遣所員 1 名採用（退職補充）
4	・屋久島北分遣所員 1 名採用（退職補充）
4	・屋久島南分遣所員 1 名採用（退職補充）
12	・中種子分遣所員 1 名退職
3.1	・屋久島町口永良部島噴火警戒レベル 2 へ引下げ（1 月 19 日）
2	・西之表消防署に資機材搬送車配備
2	・屋久島町口永良部島噴火警戒レベル 3 へ引上げ（2 月 28 日）
3	・中種子分遣所員 2 名退職
4	・西之表消防署員 1 名採用（欠員補充）
4	・中種子分遣所員 2 名採用（退職補充）

6	・西之表消防署員 1 名退職
7	・屋久島町口永良部島噴火警戒レベル 2 へ引下げ（7 月 5 日）
8	・中種子分遣所に資器材搬送車配備
8	・西之表消防署員 1 名退職
10	・中種子分遣所員 1 名採用（退職補充）
12	・西之表消防署員 1 名退職
4.2	・西之表消防署に指揮広報車更新配備
3	・中種子分遣所に高規格救急自動車更新配備
3	・消防本部予防課長退職（中種子分遣所採用職員）
3	・屋久島南分遣所員 2 名退職
4	・西之表消防署員 4 名採用（3 名退職補充、1 名増員）
4	・中種子分遣所員 1 名採用（退職補充）
4	・屋久島南分遣所員 2 名採用（退職補充）
5	・屋久島町口永良部島噴火警戒レベル 1 へ引下げ（5 月 25 日）
7	・屋久島町口永良部島噴火警戒レベル 2 へ引上げ（7 月 31 日）
9	・屋久島町口永良部島噴火警戒レベル 1 へ引下げ（9 月 1 日）
9	・西之表消防署員 1 名退職
5.3	・消防本部職員 1 名退職
3	・中種子分遣所員 1 名退職
3	・南種子分遣所員 1 名退職
3	・屋久島北分遣所員 1 名退職
3	・屋久島南分遣所員 1 名退職
5.4	・組合定員 107 名に変更（消防体制・消防活動業務の維持及び充実を図るための増員）
4	・西之表消防署員 1 名採用（退職補充）
4	・南種子分遣所員 1 名採用（退職補充）
4	・屋久島北分遣所員 1 名採用（退職補充）
4	・屋久島南分遣所員 1 名採用（退職補充）
4	・中種子分遣所再任用職員 1 名採用
5	・西之表消防署員 1 名退職（南種子分遣所採用職員）
6	・西之表消防署員 1 名退職
6	・屋久島町口永良部島噴火警戒レベル 2 へ引上げ（6 月 26 日）
6	・屋久島町口永良部島噴火警戒レベル 3 へ引上げ（6 月 27 日）